

おおつか ちいき すいしん いいんかい かんきょうぶかい
大塚地域まちづくり推進委員会 環境部会

沿革

基本情報

- **団体名**
大塚地域まちづくり推進委員会
環境部会
- **代表者**
日高 仁美
- **設立**
平成20年4月
- **住所**
宮崎市大塚町鎌ヶ迫 2296-3
(大塚地域事務所内)
- **電話**
0985-53-4047
- **FAX**
0985-53-4047
- **E-mail**
otuka-machi@miyazaki-catv.ne.jp
- **活動エリア**
宮崎市大塚町、福島町
- **団体構成**
総人数 19名
(男性：13名／女性：6名)

昔はホタルが飛び交う水流川でしたが、住宅地が広がり住民が増加するに
したがって大変汚い川に変わってしまいました。そこで住民の要望により、
国土交通省と宮崎県土木事務所平成8年から「水流川水環境整備事業」が
始まり、大淀川の水を引いて流す工事が平成25年10月に終了しました。
大塚地域まちづくり推進委員会環境部会は、住民自ら水流川の環境を守る
ため、宮崎市地域コミュニティ活動交付金を活用して「水流川クリーンアッ
プ事業」(事業名称をH26から変更)を始め、平成23年4月から活動して
います。また、『水流川で遊び隊』として「川や海の応援団」に平成30年に
認定を受け、クリーン活動を続けています。さらに、「身近な水辺のモニター」
として県土木事務所から委嘱を受け、環境調査を続けています。



表彰歴 長年の河川愛護や環境美化活動に対して、令和6年3月に県知事表彰を受けました。

活動内容

- ①宮崎河川国道事務所、宮崎土木事務所と連携して川に親しむ活動を実施
5月 魚のつかみどり
8月 青柳水門・排水機場の見学、通水口まで水流川の散歩
- ②水質浄化液「えひめA1-2」を広める活動
住民に「えひめA1-2」を配布し、良さを知ってもらい、環境への意識の向上を
図っている。
- ③クリーン活動 川の中と周辺の清掃 奇数月 第2日曜日
ごみの量や内容を住民に広報して住民にも関心をもってもらおう。
- ④江南小学校の環境学習 (10月、11月)
・水流川通水口見学、生き物調査、水流川の生き物マップの活用
しばづけの引き上げ体験
・災害時に簡易トイレが使える体験
・手作りの紙芝居を観て、プラスチックごみについて学んだ。
・再生工事の話、昔の大塚などの話を聞いた。
・水質調査 (COD)：水道水と水道水に醤油を1滴入れた水、水流川の水の値を
比べ、きれいさを確かめた。
- ⑤草刈りを定期的実施
- ⑥県の「身近な水辺のモニター」に登録
・奇数月に水質や透明度、環境調査を実施
- ⑦ごみ減量講座を開催
・大塚公民館と連携して開催した。
- ⑧『子ども生き物調査隊』(3年目)の実施 7月、9月
- ⑨県土木事務所に依頼して不法投棄禁止の看板を立てた。

夢 地域住民の方々と一緒に楽しく活動する輪を広げていきたい。ホタルの飛ぶ水流川を夢見て。

活動の様子



生き物調査の楽しさを子ども達にも味わってもらいたいと、『子ども生き物
調査隊』を立ち上げ3年目になった。水生生物に詳しい方の協力を得られ、
絶滅危惧種が見つかるなどとても有意義だった。江南小学校の環境学習
と子ども生き物調査では、「しばづけ」を引き上げる体験やその他の体験
を子ども達にさせることができた。宮崎河川国道事務所、宮崎土木事務所、
大淀川流域ネットワークなどに協力をいただいて私たちは活動ができてい
る。これからも連携して行きたい。特に負担の大きい草刈りに個人や青年
団の協力をいただくようになり助かっている。川へのごみの投げ捨てがあと
を絶たないのが課題の一つ。不法投棄禁止の看板を立てたり広報紙を配
布したりしたのでその効果を今後注視していきたい。